

市民とつながる

議会だより いちのせき

No.83 2025.12.1

CONTENTS

9月通常会議

- 話し合ったことズームアップ（議案審議）…… 8
- 一般質問 …………… 11

新体制スタート

一関市議会議員26人の顔ぶれ



14

いわぶち まさる
岩淵 優 (5)公明
いちのせき藤沢町増沢字畑
沢 119
☎ 48-3310

13

ちば えいき
千葉 栄生 (2)日本共産党
一関市議団千厩町磐清水字
流川 10
☎ 52-5474

12

さいとう よしひろ
齋藤 禎弘 (2)日本共産党
一関市議団萩荘字上大桑
67
☎ 090-3360-0425

17

さとう ひろし
佐藤 浩 (4)

清和会

赤荻字槻本
41-1
☎ 25-5025

16

さとう ゆきとし
佐藤 幸淑 (3)

一関みらい

東山町松川字六
日町 39
☎ 48-2657

15

いわぶち のりひさ
岩淵 典仁 (3)

一関みらい

室根町矢越字七
日市 53-2
☎ 090-6760-3203

20

ちば ゆきお
千葉 幸男 (6)

輝郷会

花泉町涌津字二
ツ檀 51-2
☎ 090-4633-4054

19

ちば のぶよし
千葉 信吉 (4)

輝郷会

字二本木 18-3
☎ 21-0963

18

もんま いさお
門馬 功 (3)

清和会

大東町大原字有
南田 35-1
☎ 72-3865

23

おかだ
岡田もとみ (5)日本共産党
一関市議団滝沢字鶴ヶ沢
63-18
☎ 48-5281

22

おの でのらみちお
小野寺道雄 (4)

会派無所属

山目町三丁目
8-19
☎ 23-2778

21

ぬまくら けんじ
沼倉 憲二 (5)

会派無所属

藤沢町大籠字上
野 49
☎ 62-2324

26

かつうら のぶゆき
勝浦 伸行 (5)

会派無所属

狐禅寺字宇南田
22-8
☎ 23-5143

25

ながさわ ゆり
永澤 由利 (3)

一関みらい

千厩町千厩字神
ノ田 1-5
☎ 52-3212

24

さとうけいいちろう
佐藤敬一郎 (3)

一関みらい

花泉町花泉字上
北浦 9
☎ 090-3644-2342



副議長 永澤由利

副議長は議長を支えるとともに、議会全体の調和と円滑な運営を担う役割があります。議員の意見を尊重し、市民の声を受け止めながら、公平で開かれた議会づくりを力をつくすことを考えていきます。そして、誰もが安心できる市政につなげて

いきます。一関市には人口減少や子育て、教育、福祉、防災、地域経済の活性化など取り組むべき課題が山積しています。だからこそ議会が一つとなり、市民に信頼される議論を進めていくための架け橋となるよう誠心誠意努めていきます。

議長 勝浦伸行

議会運営において「先例」を尊重したいと考えますが、時代は急速に変わり、市民の意識も大きく変わっていきます。さまざまな場面で議員各位と協議し、必要な時には「前例」主義にとらわれることなく、市民の福祉向上や市政発展のために全力で

職務を全うしたいと思えます。一関市が大きな課題に直面している中、真の二元代表制を構築することが重要です。一関市議会がこれまで以上に市民に信頼され、頼りにされる議会となるよう、共に前へ「前進」していきたいと思います。

*元愛知県大山市議会議長のピアンキ・アンソニー氏の言葉より

誰もが安心できる市政に

「*前例より、前進」で



市議選後初の議会

市議会議員選挙後、初の議会となる10月招集会議を10月21日から24日に行いました。初日には議長、副議長の選挙を行い、勝浦伸行議員が第6代議長に、第7代副議長には永澤由利議員が選出されました。また、佐藤善仁市長の所信表明が行われました。

補正予算



* 議案第63号 令和7年度一般会計補正予算（第4号）

生活用水確保支援事業費および庁内共通事務費について、歳入歳出に合わせて5,254万円を追加し、予算総額を730億3,164万円としました。

水道未普及地域への水道設置など生活用水確保施設の整備に要する補助金について、当初の想定を上回る申請が見込まれることから事業費を増額しました。

専決処分



* 報告第20号 自動車事故に係る和解及び損害賠償に関する専決処分の報告

* 報告第21号 市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告



選任、任命

- ◆ 副市長 石川 隆明氏（一関）
- ◆ 監査委員 佐藤 浩氏（一関）
- ◆ 教育委員会委員 伊藤 一志氏（大東）

各選挙当選者

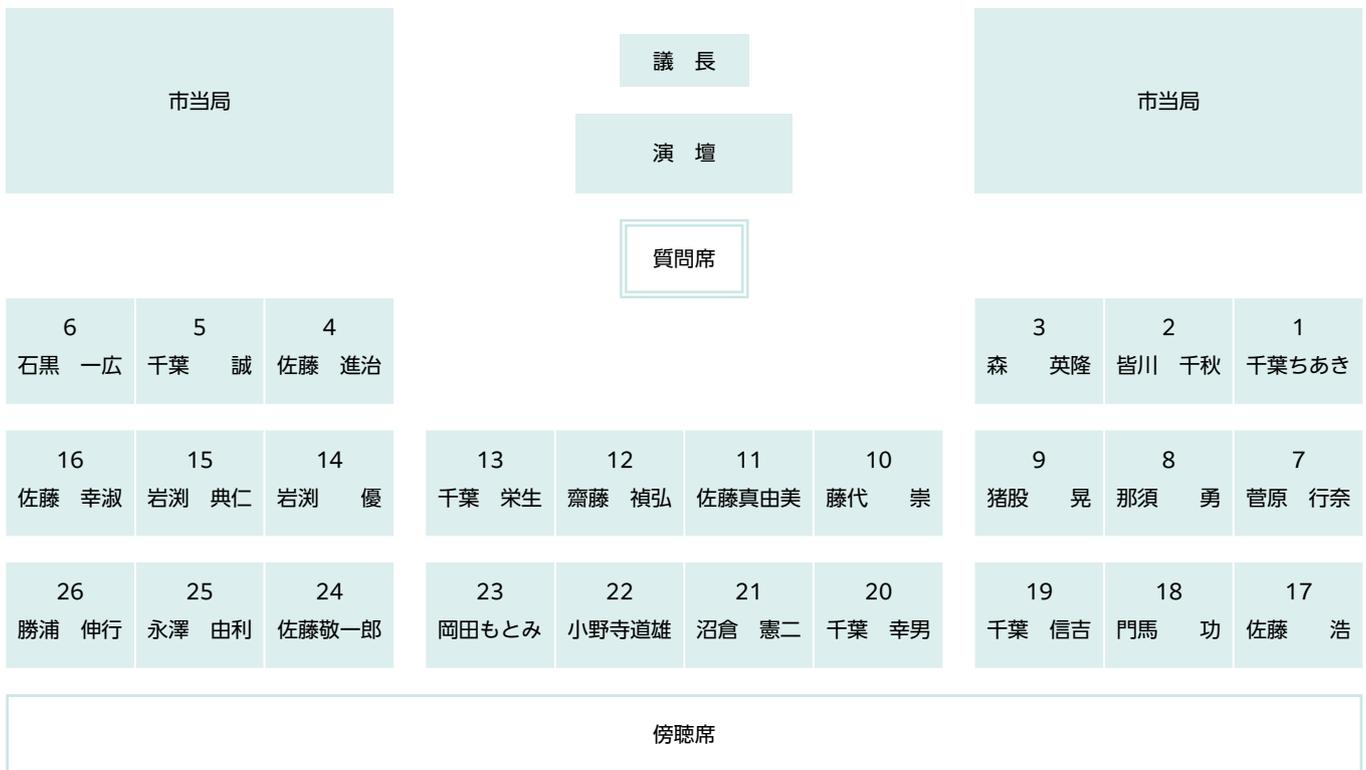
- ◆ 一関地区広域行政組合議会議員
 - 千葉 ちあき議員 皆川 千秋議員 森 英隆議員
 - 千葉 誠議員 石黒 一広議員 那須 勇議員
 - 猪股 晃議員 齋藤 禎弘議員 千葉 栄生議員
 - 岩瀨 優議員 佐藤 幸淑議員 佐藤 浩議員
 - 門馬 功議員 千葉 信吉議員 小野寺道雄議員
 - 佐藤敬一郎議員
- ◆ 岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員
 - 千葉 信吉議員

選挙管理委員、補充員

- 委員 岩本 孝彦氏（一関） 佐藤 弘子氏（千厩）
- 須藤 敏典氏（藤沢） 小山 賢一氏（室根）
- 補充員 佐藤 愛子氏（東山） 森本 竹広氏（川崎）
- 阿部 幹夫氏（花泉） 村上 秀昭氏（大東）

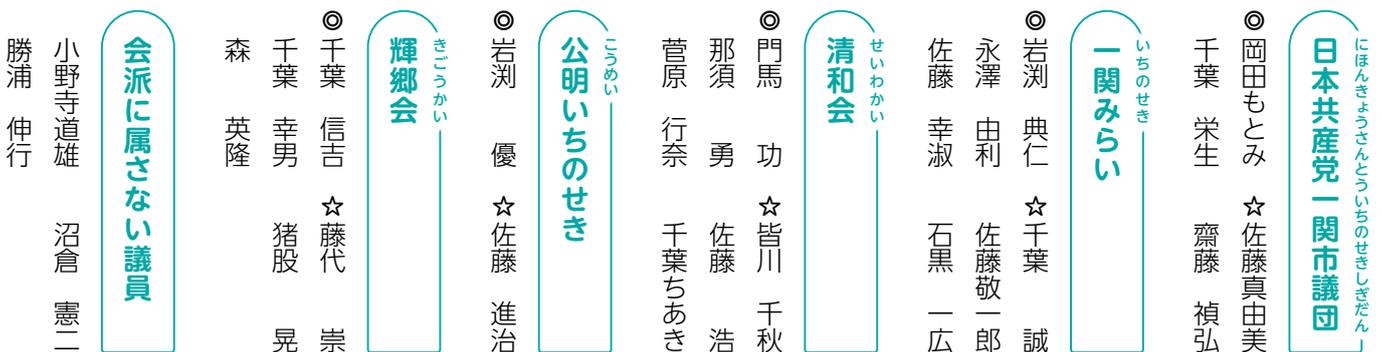


● 議席表



● 会派紹介

会派とは、主義・主張を同じくする人々が結成した団体のことです。地方議会内で、活動を共にしようとする議員の団体です。*名簿は会派届け出順 ◎ = 代表者 ☆ = 経理責任者



9月通常会議で話し合ったこと

令和7年定例会第118回9月通常会議
8月19日～9月11日／会議期間 24日間

ズームアップ

会議では令和6年度決算11件を認定し、議案11件を原案通り可決しました。

＞ 決算



* 認定第1号 令和6年度一般会計歳入歳出決算など全11件

令和6年度の全ての決算を認定

令和6年度の一般会計、特別会計および企業会計の決算は、決算審査特別委員会で審査し、9月11日の本会議最終日に委員長（佐々木久助議員）が審査結果について報告しました。討論の後、採決を行い、全会計を認定しました。

令和6年度歳入歳出決算額(1万円未満切り捨て)

会計	歳入	歳出
一般会計	766億981万円	733億8,362万円
特別会計	143億3,658万円	140億327万円
合計	909億4,639万円	873億8,689万円

反対討論

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の決算認定に反対（千葉栄生議員）

当市の事業を滞りなく進めるために職員の力は必要不可欠である。特にも子育て、福祉、医療の専門職の確保は重要である。また、緊急時の道路補修作業などは市の直営体制があれば即時に対応でき、住民への安心度が高まる。自治体の責務は、住民の福祉と健康の増進に寄与することであり、全てを民間に委ねることは住民サービスの後退につながりかねない。正規、非正規の必要な市職員の確保を求める。

賛成討論

全会計の決算認定に賛成（門馬功議員）

重点的に取り組んできた施策のほか、総合計画で掲げた将来像「みつけよう 育てよう 郷土の宝いのち輝く一関」の実現に向け、五つのまちづくりに沿った取り組みにも力を入れていた。まち・ひと・しごと創生総合戦略による人口減少への対応を着実に推進していくことにより、総合計画の目指す将来像の実現が図られるものと確信することから賛成する。

表決が分かれた案件

- * 認定第1号 令和6年度一般会計歳入歳出決算
- * 認定第2号 令和6年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- * 認定第3号 令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- * 請願第2号 米危機打開をはかるために政府が米需給に責任をもち外米輸入の拡大をやめることを求める請願

会派	清和会						一関みらい					輝郷会			日本共産党 一関市議団			公		無		決議結果				
	佐藤 浩	那須 勇	佐々木 久助	菅原 行奈	門馬 功	小山 雄幸	千田 恭平	沼倉 憲二	千葉 大作	佐藤 幸淑	岩淵 典仁	永澤 由利	佐藤 敬一郎	小野 寺道雄	猪股 晃	千葉 信吉	千葉 幸男	岡田 もとみ	佐藤 眞由美	千葉 栄生	齋藤 禎弘		岩淵 優	小岩 寿一	武田 ユキ子	勝浦 伸行
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	欠	○	議長	認定
認定第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	欠	○		認定
認定第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	欠	○		認定
請願第2号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	欠	×		不採択

○=賛成 ×=反対 欠=欠席 ※公=一関市議会公明党、無=無会派

決算審査特別委員会



議長と議会選出の監査委員を除く全23人の議員で構成する決算審査特別委員会を8月19日に設置し、集中的に審査を行いました。8月29日と9月1日には総括質疑を行い、令和6年度に実施した事業について質疑しました。一部を紹介します。

R6新規事業 医療的ケア児保育支援事業費 (決算額1,326万円)

Q | 事業の成果は？

A | 保育所などで医療的ケアを実施できる環境が整い、医療的ケア児と保護者が安心して保育所などを利用できるようになったことで、令和6年度は希望した4人の医療的ケア児全員を受け入れられた。そして、利用を迷っていた保護者に保育所などが利用できるということを示すことができた。

R6拡充事業 駅東工場跡地管理運営事業費 (決算額2,775万円)

Q | 業務委託の具体的な内容と成果は？

A | 令和7年3月、管理運営法人として一ノ関駅東口まちづくり株式会社の設立に至った。事業検討パートナーとの対話、イノベーション構想検討委員会からの報告書を踏まえ、一ノ関駅東口工場跡地の利活用コンセプトの素案がまとまった。契約した業務委託の仕様に沿った業務を遂行したことを確認している。

TGC teen ICHINOSEKI 2024推進委員会負担金 (決算額1,719万円)

Q | 成果は？

A | 来場者数は屋内イベントが延べ約4,200人、屋外イベントが延べ約1万2,000人、屋内イベントの配信視聴者数が延べ約54万8,000人で、総体感人数は延べ約56万4,200人だった。来場者のみならず、配信を視聴した全国の若者に一関を認知してもらう機会になった。アンケート結果からも、ターゲットである女性や若者に感動体験を味わえる機会を提供するという目的を達成できたものと捉えている。

R6新規事業 生活用水確保支援事業費 (決算額1,477万円)

Q | 評価と課題は？

A | 移住者の水源確保、突発的な井戸枯れへの対応、水質悪化を改善するための浄水施設整備などが今後も見込まれることから、補助内容を見直して事業を継続しており、補助金申請全てに応えることができた。課題は集中実施期間中、問題がなかった世帯の環境の変化による需要を見込むことが難しいことだが、公衆衛生および生活環境の向上を図るため、できるだけ対応していきたい。

利用自肅牧草等処理円滑化事業費(決算額5,781万円)

Q | 農林業系廃棄物の堆肥の試験処理の結果は？

A | 県内外の2事業者に委託して実施した。試験処理した202.99トンのうち、県外の事業者は99.15トンを事業者所有の副資材と混合して熱処理し、土木工事などのリサイクル資材に加工して全て使用したと聞いている。県内の事業者は103.84トンを事業者所有の堆肥と混合して使用可能な放射性物質濃度の堆肥とし、一定期間の発酵処理を行った後、農作物を生産する生産者の農地で堆肥として使用すると聞いている。

議会から市長に「提言」

政策提言書を提出しました

市議会では、市政への政策提言に向けて各常任委員会がテーマを設定して調査、研究に取り組んでいます。総務常任委員会は「空き家対策」、産業建設常任委員会は「有機農業の推進」、教育民生常任委員会は「不登校問題」をテーマに提言書を取りまとめ、9月11日の本会議での決定を経て、勝浦伸行議長から佐藤善仁市長に各提言書を提出しました。提言内容は次の通りです。



空き家を活用した空き家対策に関する政策提言書

- 1 空き家バンクの登録促進と運用の効率化を図るため、手続きの簡略化やオンライン登録の導入を検討するとともに、空き家バンクの運営を民間業者等に委託する
- 2 空き家バンクの利用促進と魅力向上を図るため、未登録物件の無料建物診断や空き家バンク登録者に対する報奨制度の導入を検討する
- 3 空き家情報を充実させたホームページを整備するほか、マッチングイベントの開催や移住希望者との交流の場を提供することで地域の魅力を発信し、移住の促進と空き家活用の促進を図る
- 4 他自治体にはない優遇策を検討し、移住希望者の興味を引き付けることで、人口の増加や地域の活性化につなげる
- 5 空き家のリスクや活用事例を周知することで、空き家バンクへの理解を深める

有機農業推進に関する政策提言書

- 1 有機農産物の生産拡大に向けて取り組む
- 2 学校給食での有機農産物の利用促進を図る
- 3 地域内の取り組みの集約と目指す方向性を見直しを行う
- 4 有機農産物の流通、消費拡大等の取り組みを支援する
- 5 環境にやさしい農業を推進する

不登校児童・生徒への支援に関する政策提言書

- 1 不登校の未然防止・早期発見・早期対応に向けた取り組みを進める
- 2 教育機会を確保する
- 3 人員の増員を県に要請する
- 4 保護者等への経済的支援を検討する
- 5 教職員の研修を充実する
- 6 関係機関などとの連携を強化する
- 7 相談・支援の体制を充実する
- 8 社会問題としての取り組みを強化する



永澤由利 議員
ながさわ ゆり

マフラー

国保藤沢病院の現状

Q 純損失、経常損失を計上し、人口減少や社会環境の変化に伴う利用者の減少、近年の物価高騰などの影響で経営状況は厳しさを増している。収益的収入などの推移を伺う。

A 医業収益は、新型コロナウイルス感染症流行期以前から減少傾向が続いており、要因は入院収益の減である。今後、脳ドックや肺ドック、骨密度検査の予防医療を推進する。



藤沢病院

Q 市内におけるクマの出没や被害状況、対応策を伺う。

A 6月16日に南小学校がある南町地内にクマが出没したとの情報が市農林部から出され、同校では児童の安全確保のため速やかに校庭の使用を禁止し、1階窓を施錠、5時間目終了後に全校一斉集団下校を実施した。

その他のQ&A

- 女性活躍推進に向けての施策



沼倉憲二 議員
ぬまくら けんじ

滑らないブーツ

結婚と子育て支援は

Q 少子化や人口減少対策として結婚と子育て支援に積極的に取り組むべきでは。

A 結婚相談や出会いの場づくり、県や民間との連携、いきいき岩手結婚サポートセンター「i-サポ」入会料全額補助などで結婚を希望している人を支援している。子育て支援は相談や訪問、こどもセンターでの一体的な支援により、子育て世代のニーズを反映した取り組みを行っている。

Q 老朽化している藤沢地域の三つの小中学校の整備計画は。

A いずれも建築から50年以上が経過し老朽化が進んでいることから、調査を行い建て替えや長寿命化による整備を検討したい。



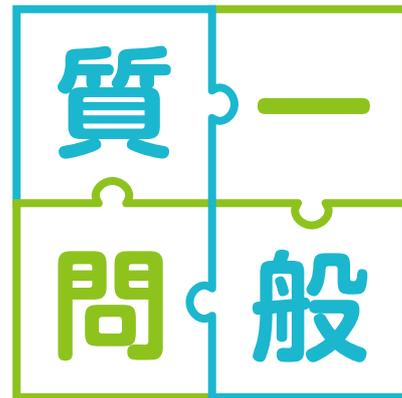
老朽化が進む藤沢小学校

その他のQ&A

- 地域農業とコミュニティーおよび景観の維持は
- 公共施設の統廃合と普通財産の活用は



第118回 9月通常会議



一般質問は8月21、22、25日の3日間で14人の議員が登壇し、活発な議論を展開しました。

(文責は各議員)

登壇議員	ページ
沼倉 憲二 議員	11
永澤 由利 議員	11
猪股 晃 議員	12
千葉 栄生 議員	12
岩淵 優 議員	12
武田ユキ子 議員	13
菅原 行奈 議員	13
千葉 大作 議員	13
千葉 信吉 議員	14
岡田もとみ 議員	14
門馬 功 議員	14
佐藤真由美 議員	15
那須 勇 議員	15
齋藤 禎弘 議員	15

議員の素顔をお見せします
#ひとこと

今回のテーマは…
#冬の必須アイテムは？

*1 クマの出没

市内のクマ出没状況(10月末現在)は520件で前年同期比270件増。全国的に「アーバンベア」の増加が問題となる中、市街地にクマなどが出没した際に市町村の判断で発砲を可能とする改正鳥獣保護管理法が施行された。

単語帳

用語のひとこと解説コーナーです



岩淵 優 議員
いわぶち まさる

衣類に貼るカイロ

水田政策は

Q 水田政策にとって水の確保とともに重要なのは基盤整備だと認識している。本市の農業振興計画の中にあるデータによると、水田区画30区画程度以上の整備率は令和3年度で42.6%。この数字を今後どこまで高めようとしているのか伺う。

A 水田の整備率は農業振興地域内の農用地が分母となった割合である。そもそも農業振興地域内の農用地で作付けできる条件にある水田がどのくらいあるのかを把握していないので、数字的にどれほどの割合まで高めていくという考えは持っていない。



基盤整備が必要な中山間地域の水田

その他のQ&A

- ふるさと住民登録制度
- 鳥インフルエンザなど



千葉栄生 議員
ちば えいき

下ズボン

住宅環境向上で猛暑対策を

Q 気候変動から市民の生活を守る一助として、住宅環境改善リフォーム補助金の上限を引き上げる考えは。

A リフォーム工事全般を対象としているため、引き続き同様の支援を行う。

Q 現行の補助対象に空調設備が含まれていない。感染症や熱中症などから市民の命と暮らしを守る対策として、エアコン設置を対象経費に追加する考えは。

A 取り外しができることからこれまでエアコンは対象外だったが、近年の気温上昇も踏まえ検討していく。



住宅環境改善で安心生活

その他のQ&A

- 農地維持の取り組みは



猪股 晃 議員
いのまた あきら

暖かい寝具

安心して暮らせる地域づくり

Q 自治会などへの今後の支援策は。

A 地域コミュニティの維持や活性化を図るため、本年度から地域協働体の職員を^{*2}集落支援員に委嘱した。地域課題を把握し、地域活性化や課題解決につなげられるよう、支援員の資質向上と支援体制の充実に努めたい。

Q 農村集落における営農、地域づくり推進の方策は。

A 地域協働体の枠組みを多様な産業分野を地域協働体に組み入れることを検討する。農林部やまちづくり推進部など関係部署を参画させることで、農業と地域づくりの両面から地域の実情に即した実効性のある支援を行いたい。



集落支援員による地域懇談会

その他のQ&A

- 自治会などの実情は
- 新たな視点に立った地域づくりの方向性は



*2 集落支援員

地域の現状把握や集落の維持・活性化を支援する人材で、主な役割は集落の巡回や状況把握、住民同士や行政との話し合いの促進など、具体的な取り組みのサポートを担う。

二次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の様子をご覧いただけます！



千葉大作 議員
ちば だいさく
カシミヤの襟巻き

本市の農業存続のために

Q 農林水産省が^{*4}地域計画(地域農業経営基盤強化促進計画)を分析したところ「農地の6割が耕作者不在の恐れ」とあり、高齢化による規模縮小で、将来の担い手が位置付けられない農地が38万²に上るとされている。10年後の本市の農業をどう導き、地域計画をまとめたのか。

A 令和6年度末に本市が策定した地域計画は、旧町村や基盤整備地区などを区域とし、市内に50の計画を策定したところである。しかし、10年後も営農を継続する意向の認定農業者を中心に位置付けているが、計画内の農地2万1,000²のうち、67%で将来の耕作者が定まっていない状態である。



皆で豊かな農地を残そう

その他のQ&A

○次代を担う子供たちのために



菅原行奈 議員
すがわら あんな
電気毛布

農業水利電気代高騰はいかに

Q 農業水利における電気料金高騰による掛かり増しの課題について伺う。また、市内には水利組合が多く存在している。^{*3}特に今年は湧水がひどいので、市独自の対策をお願いします。

A 水利組合が行う揚水にかかる経費について、国や県からの直接的な支援はない。市としては多面的機能支払交付金などを通じた共同活動、施設の長寿命化などの支援を行っている。

Q 電気料金高騰の支援施策が具体的にあれば。

A これまで土地改良区に対して交付実績がある。その他の水利組合への支援については、今後、国や県に要望していくことも一つの方法だと考える。



水利組合が揚水した所からの水路

その他のQ&A

- 農地における鳥獣被害は
- 放課後児童クラブの待機児童は
- 子育て支援に企業からの応援を



武田ユキ子 議員
たけだ ゆきこ
ヘアスプレー(ハードタイプ)

黄金の國一関・平泉号の更新

Q 熱気球「黄金の國一関・平泉号」は劣化が著しいため更新時期と考えるが、市長の所見は。

A 市所有の「黄金の國一関・平泉号」は、平成25年7月に購入し、熱気球体験搭乗会などで活用している。自動車の車検証に相当する耐空証明の有効期間は2年間であり、審査基準を満たす必要がある。現在、バルーンクラブが主体となり、飛行前や定期的な点検を実施しているが、購入から12年が経過して機体の消耗が進んでいる。維持管理面や運行面を考慮すると、更新を検討する時期だと考えている。



一年中熱気球が飛ぶ子供たちが誇れるまちに

その他のQ&A

- 子供たちの郷土愛を育み誇りや愛着を呼び起こす体験事業を実施する考えは
- ウエルカムパーティーを再開する考えは
- パイロット・インストラクター育成に対する支援策の拡充は



***4 地域計画(地域農業経営基盤強化促進計画)**

「人・農地プラン」が地域計画として法定化(令和5年4月施行)。誰がどのように農地を使って農業を進めるかをまとめた計画で、農業者や関係機関の話し合いにより策定する。

***3 水利組合**

法定外公共物といわれる水路などを管理するため、地域の農業者によって任意に設立された団体。主に農業用水の確保や配分、施設の維持管理を行う。



門馬 功 議員
もんま いさお

 湯たんぽ

産学官民連携のDX推進を

Q 岐阜県高山市では、産学官民連携による取り組みを全市的に拡大するため、各種団体、大学などの研究機関、市内の高校などで「飛騨高山DX推進官民連携プラットフォーム」^{*6}を設立し、多様な主体が意見交換しながら地域課題解決に取り組んでいる。市の考えを伺う。

A 官民連携による市内事業者へのDX（デジタルトランスフォーメーション）推進については、一関工業高等専門学校をはじめとする高等教育機関や経済団体などと連携し、地域に適した技術的支援やデータ活用の在り方を検討する官民連携プラットフォームの枠組みについて、今後地域の関係機関や事業者の意向も踏まえつつ、導入の可能性を探りたい。



DXで生活を便利に

その他のQ&A

○ひとり親世帯等への支援を



岡田もとみ 議員
おかだ もとみ

 赤いブランケット

高齢者の補聴器購入補助を

Q 75歳以上の約半数が難聴で悩んでおり、認知症の約8割が難聴の放置によるものといわれている。補聴器使用の必要性をどう捉えているのか。

A 補聴器の使用は、加齢性難聴者の生活の質の維持に寄与するものと捉えている。

Q 軽度、中等度の難聴の場合は、国による補助制度がないことから、自治体独自の補助事業が求められているが、市の検討状況は。

A 県内他自治体の補助制度について、当市も同様の条件で事業を実施する場合の試算を行った。補助基準4万円で、500万円から650万円と試算した。



全日本年金者組合一関支部からの補聴器補助の要望書

その他のQ&A

- 教育支援センターの充実を
- 校内教育支援センターの設置を
- フリースクール「虹の学園」と利用者への支援を



千葉信吉 議員
ちば のぶよし

 ダウンジャケット

新一関小学校建設整備

Q 新一関小学校の整備期間中、グラウンドなどの代替対応をどのように考えているか。

A 整備期間中はグラウンドが使用できず、前堀多目的グラウンド（仮称）^{*5}などを使用する。

Q 体育館が災害時の避難場所に指定されている。新体育館の整備に当たって冷房の設置が必要と考えるが、その検討は。

A 学校体育館にはエアコンを設置してこなかったが、昨今は猛暑が続いており、災害時は体育館が避難所となることから熱中症対策が必要である。国の交付金の条件を満たす断熱性確保工事の規模、内容が明らかになってきたことなどからこれまでの方針を変更し、新一関小体育館に冷房設備を設置することとした。



次代を見据えた整備が望まれる新一関小学校（完成イメージ）

その他のQ&A

- JR一関駅東口周辺整備を
- クマ対策は



*6 官民連携プラットフォーム

共通目的のために行政、企業、大学などが連携を深める場・仕組み。スマートシティ推進、地方創生、文化発信などで官民が連携し、それぞれの強みを生かして良質なサービスの実現を目指す。

*5 前堀多目的グラウンド（仮称）

利用率が高い一関サッカー・ラグビー場の近隣エリアにサブグラウンドの必要性が高まっていたことから、市が前堀地区に新たに整備する多目的グラウンド。

齋藤 禎弘 議員
さいとう よしひろ
焼酎のお湯割り

農機具の購入費補助を

Q 近年の^{*8}離農者の主な理由は。

A 主食米の作付農家数は、令和2年度が7,799戸、令和6年度が6,298戸と1,501戸減少している。その主な理由は高齢化や後継者がいないことだ。

Q 離農への歯止めや農家支援のため、規模要件を問わない農機具購入費補助を行うべきではないか。

A 市では規模拡大に取り組む農業者や新規就農者を支援している。機械の購入や更新は、経営規模によっては過剰投資となり農家の経営を圧迫する可能性があるため、中山間地域等直接支払交付金を活用して共同購入し、対応してほしい。



現在の営農継続に欠かせない農業機械

その他のQ&A

- 就学支援について
- 小中学校の学校給食費の無償化について



那須 勇 議員
なす いさむ
「ほおっかぶり」が一番

摺沢駅と駅前の振興策は

Q 無人化されているJR摺沢駅舎を市民のコミュニティー増進と地域活性化を目的に活用する考えはないか。

A 市が公共施設として、駅舎を活用する協議検討が結論に至っていないが、まずは地域の中で活用に関わる住民の声を拾い上げ、地域活性化につなげるための利活用案について話し合いを行っていただきたい。

Q 駅利用者をはじめ、多くの住民から摺沢駅前に公衆トイレ整備の要望があるが。

A 現在24時間利用できる状況ではないことから、摺沢駅内のトイレ設備を市が借用することでJR東日本と協議したい。



JR摺沢駅と一体となった大東コミュニティセンター

その他のQ&A

- 県内の無人化駅の利活用状況は
- 大東コミュニティセンター直近10年間の利用実績は
- 市内JR駅の公衆トイレ整備状況は
- 摺沢駅前の交通安全対策は



佐藤 真由美 議員
さとう まゆみ
首巻き

熱中症対策エアコン設置は

Q 熱中症対策で一般住宅へのエアコン購入費補助の考えはないか。

A エアコンを使用し、室内を適切な温度に保つことが重要である。購入費に対する補助は、対象者などの要件を含めて検討していきたい。

Q ^{*7}学校体育館の空調設備整備について伺う。

A 猛暑が続く異常気象下、国の交付金なども活用し、学校体育館冷房設備設置に向けて取り組むこととする。

Q 自治会等活動費総合補助金の施設整備分の対象経費に、エアコン設置を追加する考えはないか。

A これまで設置してきた自治会との均衡を図る意味もあり、今までと同様の支援である。



エアコン設置が待たれる会館

その他のQ&A

- ^{ほうしん}帯状疱疹予防接種の5歳刻みの撤廃は
- PFOSおよびPFOSAの発生源と原因究明は



*8 離農

高齢化による体力低下、後継ぎ問題などで家業として営んできた農業を廃業したり、農業に従事していた人が農業をやめて他の職に就いたりすること。

*7 学校体育館の空調設備整備

文部科学省は災害時に避難所となる公立小中学校の体育館の空調設備整備を交付金で支援。気温が上昇する中、熱中症予防と避難所機能の強化を進めている。

市民の



書道を 楽しみながら

きくち あやこ
菊池文子さん(大東町摺沢)

大東町で書道教室を開いています。義父母の代から75年間、多数の生徒さんとのつながりを築いてきました。現在は小中高生から大人まで幅広い年代の38人の皆さんと一緒に書道を楽しんでいます。書の上達のための指導はもちろんですが、最近は孫と祖母、親子、夫婦などで通っていただいている生徒さんもいて、そういった方々と同じ時間を過ごす時間がとても楽しく、ありがたく感謝の日々です。書道という日本文化を未来につなげる一助となれるようにと願いつつ、微力ながら頑張っていきたいと思っています。



日々の暮らしで思うこと
まちづくりに期待することなど
市民の声を聞きました

あいぽーと その役割

さいとうかずとも
齋藤一公さん(川崎町薄衣)



旧川崎村の水害常襲地に生まれ育ち、縁があって北上川学習交流館あいぽーとで、来館者に北上川の水害のことなどを話しています。近年、局地的な短時間大雨により、いつどこで自然災害に見舞われるか分かりません。生活する場所の地形や気象などの知識はもちろん、何より大切なのは自分の命は自分で守ることです。当地は過去の水害の経験から遊水地などが整備されています。あいぽーとは豊富な資料で知識を高める学びの場であり、休息の場にもなっていますので気軽にご来館お待ちしております。

次の通常会議の予定は
12/2(火)~12/12(金)

会議日程はホームページをご覧ください。詳しくは議会事務局(☎②18604)までお問い合わせください。

インターネットで生中継

議会(本会議)の様態をライブ配信しています。議会のホームページからアクセスしてください。

一関市議会



今号の COVER 蒲沢堤に飛来する冬の使者

花泉町油島の蒲沢堤には毎年、冬の使者・ハクチョウが越冬のため北方から飛来。水面に浮かんでほのぼのと羽を休めたり、餌を食べたりしながら長旅の疲れを癒やす姿が見られます。

イラストレーター：有華(市内在住)



待受画像
ダウンロード



編集後記

広聴広報委員会では、市民の皆さんに議会を身近な存在として認識していただけるよう、広く市民の声を聞き、議会を知ってもらう取り組みとして、市民と議員の懇談会の開催や議会だよりの発行など、広聴広報活動に努めています。改選により、新たなメンバーとなりました。徐々に委員会の成熟度を上げて、活動の充実を図っていきたいと考えていますので、よろしくお願いたします。(委員長 猪股 晃)



広聴広報
委員会

【委員長】 猪股 晃 【副委員長】 菅原 行奈
【委員】 千葉ちあき 皆川 千秋 森 英隆 佐藤 進治
千葉 誠 石黒 一広 佐藤真由美